

【概況】

1 内政

- (1) 閣僚評議会の開催
- (2) キューバ国内でのマスターカードの使用許可
- (3) 米国系ホテルのハバナにおける開業
- (4) ジカ熱は、22件目の症例を確認。

2 外交

- (1) ロドリゲス農業大臣の米国訪問
- (2) 第7回カリブ諸国連合首脳会合の開催
- (3) 米キューバテロ対策技術協議の開催
- (4) 米キューバ定期航空便の準備状況
- (5) コロンビア政府とコロンビア革命軍（FARC-EP）との停戦合意署名
- (6) サントス・ポルトガル外相のキューバ訪問
- (7) メサ国家評議会副議長のベトナム、ラオス、中国、北朝鮮訪問
- (8) パリクラブ債権国とキューバとの中長期債務リスク二国間合意  
(デンマーク、フィンランド、スウェーデン)

【本文】

1 内政

- (1) 閣僚評議会の開催

27日、閣僚評議会が開催され、2016年第一四半期（1月～3月期）の経済活動の結果報告、及び同年の経済予測等について議論された。

- (2) キューバ国内でのマスターカードの使用許可

27日、マルティネス中銀副総裁は、同日から、ハバナ市内のATMにおいて、米国のストーンゲート銀行及びプエルトリコの人民銀行が発行するマスターカードの使用が可能となる旨発言した。

- (3) 米国系ホテルのハバナにおける開業

28日、米スターウッドグループは、1959年以来初めて米国の企業として、当国にホテル（フォーポイントシェラトン）をオープンした。

- (4) ジカ熱は、22件目の症例が確認された。

2 外交

- (1) ロドリゲス農業大臣の米国訪問

1日～3日、ロドリゲス農業大臣が米国を訪問し、ビルサック農務長官等と会談したほか、同人がかつて州知事を務めたアイオワ州を訪問し、農産物の生産・研究拠点を視察。

#### (2) 第7回カリブ諸国連合（AEC）首脳会合の開催

2日～4日にハバナで第7回カリブ諸国連合（AEC）首脳会合が開催。20カ国近くから首脳が出席。ハバナ宣言及び2016年から2018年までの行動計画の2つの文書を採用したほか、ベネズエラに関する特別声明を採用。カリブ海地域の気候変動に対する脆弱性を背景に、持続可能な開発の在り方について議論し、また、地域の平和・安定についても議論が及んだ。韓国がオブザーバーとして参加しており、韓国の外相が初めてキューバを訪問した。

#### (3) 米キューバテロ対策技術協議の開催

8日、ハバナにおいて、米キューバの代表者が、テロ防止及びテロとの闘いに関して、協力の可能性を模索するための技術会合を開催した。

#### (4) 米キューバ定期航空便の準備状況

米運輸省は、米航空会社計6社に対し、米国内5都市からキューバ国内9地点への定期便就航に関する申請を認可した。具体的な経路及び航空会社（の組み合わせ）については、今後公表される見込み。

#### (5) コロンビア政府とコロンビア革命軍（FARC-EP）との停戦合意署名

23日13時04分から、ハバナ市内のプロトコル・ハウスにて、コロンビア政府とコロンビア革命軍（FARC-EP）間の双方停戦及び武装放棄合意の署名式が行われた。この機会に、ラウル・カストロ国家評議会議長は、潘基文国連事務総長と会談。コロンビア和平プロセスに関し、双方停戦及び武装放棄合意の重要性、国連が担う監視等の役割の重要性について意見交換。また、マドゥーロ・ベネズエラ大統領とも会談した。

#### (6) サントス・ポルトガル外相のキューバ訪問

27日、ディアスカネル国家評議会第一副議長は、サントス・ポルトガル外相と会談。また、同日、外相会談も実施。両国外務省間の政策協議メカニズム等について議論。

#### (7) メサ国家評議会副議長のベトナム、ラオス、中国、北朝鮮訪問

20日～30日、メサ国家評議会副議長は、ベトナム、ラオス、中国及び北朝鮮を訪問した。各国首脳と会談を行った。27日、メサ国家評議会副議長は、習近平中国国家主席と会談。第7回共産党大会の結果報告等を行った。また、30日、北朝鮮において、金正恩・北朝鮮労働党委員長と会談。朝鮮半島の統一のためのキューバからの支援等について議論。

#### (8) パリクラブ債権国とキューバとの中長期債務リスク二国間合意

##### ア デンマークとの中長期債務リスク合意署名（23日於ハバナ）

キューバ側は、カブリサス閣僚評議会副議長、デンマーク側は、ハーン当地駐在大使が署名。

##### イ フィンランドとの中長期債務リスク合意署名（27日於ハバナ）

キューバ側は、カブリス閣僚評議会副議長、フィンランド側は、ストゥンランド・フィンランド外務次官が署名。

ウ スウェーデンとの中長期債務リスク合意署名（30日於ハバナ）

キューバ側は、カブリス閣僚評議会副議長、スウェーデン側は、フアレス当地駐在大使が署名。

### 3 要人往来

#### (1) 来訪

ハサン・インドネシア国会議長

アドハノム・エチオピア外相

スイング国際移住機関（IOM）事務局長

キトゥイ国連貿易開発会議（UNCTAD）事務局長

サントス・コロンビア大統領

ティモレオン・ヒメネス（通称：ティモチェンコ）FARC最高司令官

潘基文国連事務総長

ブレンデ・ノルウェー外相

バチェレ・チリ大統領

メディナ・ドミニカ共和国大統領

サンチェス・エルサルバドル大統領

ペニャ・ニエト・メキシコ大統領

マドゥーロ・ベネズエラ大統領

リュッケトフト国連総会議長

シルバ・ポルトガル外相

カシミル・スロバキア財務大臣

#### (2) 往訪

ディアスカネル国家評議会第一副議長の日本訪問

ロドリゲス農業大臣の米国訪問

マレロ観光大臣，メキシコ訪問

ベカリ・スポーツ体育レクリエーション庁長官の米国訪問

ロドリゲス外相のベネズエラ訪問

モラレス保健大臣の米国（国連）訪問

マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のパナマ訪問

カブリス閣僚評議会副議長のロシア訪問

メサ閣僚評議会副議長のベトナム，ラオス，中国，北朝鮮訪問

ラソ人民権力全国議会議長のロシアのセルビア訪問

ディアスカネル国家評議会第一副議長のパナマ訪問